

社会福祉法人小羊学園 事業所名：在宅支援センターぱびるす

事業者向け 児童発達支援自己評価表

		事業所評価として結論付けた個所にチェックを入れています。					
		チェック項目		はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標 工夫している点
環境・ 体制 整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか				✓	十分とは言えないが、園庭がない分、ホールや敷地内の駐車場を活用したり、近所の公園なども有効利用している。
	2	職員の配置数は適切であるか	✓				
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		✓			多少の段差はある。
業務 改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか		✓			
	5	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善に繋げているか		✓			
	6	この自己評価の結果を事業所の会報やホームページ等で公開しているか	✓				法人のホームページにて公表している。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			✓		
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	✓				可能な限り、法人内の内部研修及び外部研修に参加している。
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	✓				児童発達支援計画作成時には、支援者間で話し合いを行いながら作成している。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか		✓			
	11	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達の提供すべき支援」の「発達支援」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか		✓			
	12	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	✓				必要に応じて、個別支援計画をスタッフ全員で確認・共有した上で個別の支援を行っている。
	13	活動プログラムの立案をチームで行っているか	✓				時間を割いて、スタッフにて立案を行っている。
	14	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	✓				場合によっては、利用児童の要望を確認し、活動プログラムに取り入れるケースもある。
	15	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	✓				毎月のスタッフ会議時に確認している。
	16	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	✓				支援開始前に簡単なミーティングを実施している。
	17	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点を等を共有しているか	✓				児童退園後、必要に応じて振り返りを行っている。
18	日々の支援に関して正しく記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	✓					
19	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	✓				個別の記録用紙を作成し活用している。	

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	✓		
	21	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	✓		必要に応じて話し合う場を設定している。
	22	保育所や幼稚園、認定こども園等との間で、移行に向けた支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	✓		極力、情報収集に努めている。
	23	小学校や特別支援学校(小学部)との間で、移行に向けた支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	✓		個人情報保護の観点を重要視し、個別の状況に応じて臨機応変に対応している。
	24	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		✓	研修の機会はあるが、事業所として消極的
	25	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		✓	殆どない。
	26	(地域自立支援)協議会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	✓		
	27	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	✓		参観会、個別面談をじっししている。
保護者への説明責任等	28	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	✓		法人内研修にてペアレント・トレーニングの講習を受講した。
	29	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	✓		
	30	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	✓		
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	✓		必要に応じて、個別に面談を実施したり、電話等により相談に乗っている。
	32	父母の会活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		✓	会の組織が存在していない。
	33	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	✓		法人の「苦情等の受付と解決に関する規程」に基づき、対応している。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	✓		毎月、月初に「ばびるすたより」を発行している。
	35	個人情報に十分注意しているか	✓		法人の個人情報保護規程に則り十分注意している。
非常時等の対応	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	✓		
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		✓	事業所の性質上、消極的
	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対策マニュアルを策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか		✓	保護者への周知があまりされていない。
	39	事前に、予防接種やてんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	✓		
	40	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	✓		定例化(月1回)して訓練を実施している。
	41	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	✓		必要に応じて、会議において再確認したり、研修への積極的参加を促進している。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	✓		保護者の同行受診を行い、エピペン使用の講習を受け、事業所内で適宜練習を行っている。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	✓		スタッフ会議時に共有し、対策を検討している。